

# さうすりんぐ Tokushima

さうすりんぐTokushimaは、徳島外環状道路のうち、国府町観音寺から八万町大野まで9.5kmの「徳島南環状道路」の工事概要とエリアの情報をおとどけする情報誌です。

10月  
創刊号  
Take Free



●夢つながる、未来へ第一歩。

新しい徳島が見えてきた。  
始まっています。街に、人に優しい道路新時代。

## 徳島外環状道路

徳島市内では、幹線道路の一般国道11号、55号、192号が市内の中心部で交差していることから、都市内交通や通過交通が集中し交通渋滞が慢性化し、私たちの日常生活や地域の社会経済活動などに深刻な影響を及ぼしています。このような交通渋滞の解消を図るために中心的役割を果たすのが、徳島市、北島町、藍住町を通過する全長約35kmの徳島外環状道路です。

## 徳島南環状道路

徳島南環状道路は徳島外環状道路35kmのうち、一般国道192号のバイパスとして国で施行する延長9.5kmの道路です。構造は完成時で4車線の自動車専用道路として時速80km/hで設計しており、インターチェンジを通じて利用する形態となります。なお、早期供用の為に、当面は2車線(一部側道を利用)で供用する予定です。

### 徳島南環状道路

- 計画諸元
  - 路線名/一般国道192号
  - 計画区間/(自)徳島市国府町観音寺 (至)徳島市八万町大野
  - 計画延長/9.5km

### IC及び連結道路

連結位置	連結予定施設	接続方法
観音寺IC	一般国道192号	D
国府IC	市道国府南中央線	D
備津山IC	主要地方道神山鮎喰線	D
大木IC	一般国道438号	D
文化の森IC	徳島県文化の森総合公園	D
法花IC	都市計画道路大道法花大禅子線	D
大野IC	一般国道55号	D

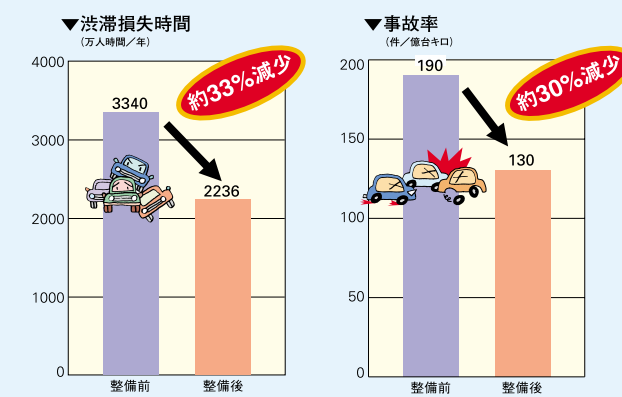
※ ○:両方向乗入れ可 D:片方向のみ乗入れ可

徳島南環状道路はこのような役割があります。

- 環状道路の一端を形成し、一般国道192号と55号を連結します。
- 渋滞の原因となっている渡河断面の交通容量を拡大します。
- 徳島市南部に位置する公共施設へのアクセス性を向上します。
- 自動車専用構造で長距離交通と生活交通との分散を図ります。

## 徳島南環状道路を整備することでもたらされる効果

●整備効果 徳島南環状道路の整備後 交通混雑が解消され 都市環境を改善



CO<sub>2</sub>の削減効果

走行速度が向上し、約26,000t-CO<sub>2</sub>/年の削減効果があります。

約26,000t-CO<sub>2</sub>/年  
II  
森林面積にして24.1km<sup>2</sup>  
徳島中央公園の面積(0.2km<sup>2</sup>)の約121倍の森林の吸収量と同じです。

## そうなんだ!? 徳島南環状道路。 徳島南環状道路まめ知識

### ○環状道路とは?

都心の中心地域から、市街地へ、さらに周辺都市に向って放射状に伸びた道路をリング状に連結させることで、放射道路への交通を分散し、都市または都心に目的を有しない交通を迂回させる道路です。

### ○完成したらどうなるの?

徳島市内の通過交通が分散化され、以下の効果が期待できます。

- ◆スムーズな走行  
交通渋滞を防ぎ、スムーズな走行をすることができます。渋滞損失時間は約33%減少されます。
- ◆事故の減少  
交通量が多い場所、それに並行し事故も起こりやすくなります。バイパス該当区間の事故率は、約30%減少されます。
- ◆環境保護  
走行速度が向上し、CO<sub>2</sub>が約26,000t-CO<sub>2</sub>/年(-6.3%)減少されると予想されます。

## 徳島南環状道路を語る。第1回

### この道に、この人。

徳島南環状道路の建設に携わる人を紹介します。第1回目は、国土交通省四国地方整備局、徳島河川国道事務所地元とのパイプ役、事業対策官、山本博久さんに登場していただきました。

## 地域の人々に喜んでいただくのが、私達の仕事です。

徳島に着任して約一年半ですが、交通量が多い所でも路肩が狭かったり、また路地も狭く、車や人が通行しにくい危険な所が多い、というのが率直な感想です。

道路は色々な人が利用しますよね。病気で病院に行く人、結婚式に向う家族、彼女とドライブしている人、色々な方が色々なおもいで道を使っている。早くこの混雑な現状を解消しなければ、と思います。

道路は皆さんのもの。だから、使われる方々の視点に立った道路を造っていかねばいけません。また、色々なご要望やご意見を聞かせていただいています。皆様のご希望ご要望、全てにお応えできていませんが、自分がしなければいけないこと、自分ができるとは一生懸命、精一杯やっています。

暇が出来たら、オートバイの免許をとり、日本全国をゆっくり回ってみたいですね。今はご近所の山歩きサークルに入っていて、散歩を愉んでいます。休日には、家族に料理を作っています。自分が美味しいと思うものや、食べたいと思う物を作っては、女房や娘に食べさせて自分の腕を試しています。山も料理もストレス解消の1つです。

「雨ニモマケズ風ニモマケズ…」宮沢賢治の詩が好き。そしてサムエル・ウルマンの「青春」という詩に、歳はとってでも気持ちだけは若いよ、と自分自身に叱咤激励している山本事業対策官。これからも地元の皆さんに誠心誠意接しながら、道路を造っていきたく、と応えていただきました。

●「浅い川でも、深くに渡れ。」地元協議で訪ねた人から、教えられた言葉。励まされ元気が出ます。



国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所 事業対策官 山本 博久(やまもと ひろひさ)

プロフィール ●生年月日/昭和28年11月11日 ●趣味/山歩き・料理 ●血液型/O型